



# 地震



## 千葉県周辺の主要活断層帯と海溝で起こる地震

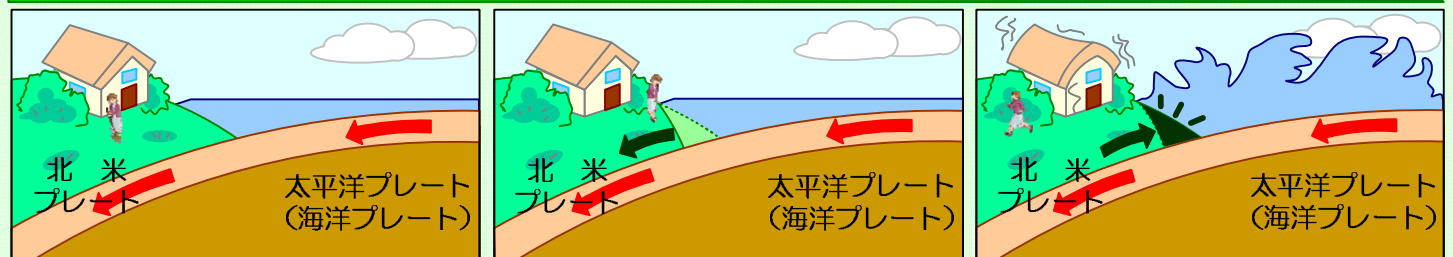
千葉県に被害を及ぼす地震は、主に、相模湾から房総半島南東沖にかけてのプレート境界付近で発生する地震、関東地方東方沖合のプレート境界付近で発生する地震と、陸域の様々な深さの場所で発生する地震です。

|  |   |
|--|---|
| <b>太平洋プレートが沈み込むところで起きる地震<br/>(三陸沖北部から房総沖の海溝寄り)</b>   | <b>相模湾から房総半島南東沖にかけての<br/>プレート境界付近で発生する地震</b>  |
| <p>東北地方太平洋沖地震では、県内に高いところで7mを超える津波が押し寄せ、死者・行方不明者22名等の被害が生じました。明治以降では、1909年の房総半島南東沖の地震(1日にM6.9とM7.5の2つの地震が発生)、1938年の福島県東方沖地震(M7.5)、1953年の房総沖地震(M7.4)などが知られています。</p>                            | <p>1703年の元禄地震(M7.9~8.2)と1923年の関東地震(M7.9)の2つのM8程度の巨大地震がよく知られています。房総半島南部を中心に強い揺れが生じ、一部の地域では震度7相当の揺れであったと推定されています。また、2つの地震とも大きな津波が発生し、地震発生後短時間に来襲したと考えられます。</p>                            |
| <b>陸域直下の地震</b>   | <b>その他の場所で起きる地震</b>   |
| <p>1987年の千葉県東方沖の地震(M6.7)が知られています。また、関東地方の下に沈み込んだフィリピン海プレートや太平洋プレートに關係する地震活動が定常的に活発です。最近数十年間では、M7程度の地震は発生していませんが、1989年の千葉県北部の地震(M6.0)や2005年の千葉県北西部の地震(M6.0)のようにM6程度の地震は、数年に1回の割合で発生しています。</p> | <p>1855年安政江戸地震(M6.9)や茨城県南西部で発生する地震のように周辺地域で発生する地震や、東海沖・南海沖などの太平洋側沖合で発生するプレート境界付近の地震によっても被害を受けたことがあります。さらに、外国の地震によっても津波被害を受けることがあり、1960年のチリ地震津波では、県内に2~3mの津波が襲来し、県内で死者1名などの被害が生じました。</p> |

引用・参考：地震調査研究推進本部



## プレート境界型地震のメカニズム



海底側の太平洋プレートが、年間数センチメートルの割合で北米プレートの方へ移動し、その下に滑り込みます。

北米プレートの先端部が引きずり込まれ、ひずみが蓄積します。

ひずみが限界に達し、北米プレートの先端部のはね上がって、大きな地震が発生します。その際、津波も同時に発生する恐れがあります。



## 人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

引用：気象庁震度階級関連解説表

| 震度 | 人の体感・行動   | 屋内の状況  | 屋外の状況   |
|----|---|--|---|
| 4  | ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。         | 電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。  | 電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。  |
| 5弱 | 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。                                 | 電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 | まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。                                       |
| 5強 | 大半の人が、物につかまらないうまく歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。                    | 棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。                               | 窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。 |
| 6弱 | 立っていることが困難になる。  | 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。  | 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。  |
| 6強 | 立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。 | 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。   | 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。                                     |
| 7  |   | 固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。   | 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。                                  |